

令和6年度 第6回 愛宕小学校 学校運営協議会 実施報告

1 日 時 令和7年2月26日(水)9:00~12:30

2 場 所 愛宕小学校体育館・本館2階会議室

3 挨拶

【委員長】

○ 学校運営協議会参加への謝辞

○ 学校の様子にかかわって

- ・ 本日の六年生を送る会では、どの学年も頑張っていた。送る会終了後、1年生教室を覗くと、何人かの子が6年生と別れることがさみしくて泣いていた。それだけ1年生と6年生のつながりがあったのだと感じた。本当によい六年生を送る会でした。

【校長】

○ 学校運営協議会参加への謝辞

○ 本日の日程、内容の確認

- ・ 本日の六年生を送る会に向けて、どの学年も今日までしっかりと練習してきた。六年生に感謝の気持ちを持つことはもちろん、次の学年へ進級することへ向けての励みになれる会になればと願っている。特に5年生の子たちは、企画準備から大変よくがんばってくれた。来年度へ向けての良い機会になったのではないかと感じた。本日が今年度の最後の学校運営協議会になる。学校関係者評価書及び令和7年度の学校経営方針を説明させていただく。お気づきの点等を教えていただきたい。よろしくお願いします。

4 報告(○学校の説明, ☆委員の質問・意見, →質問に対する学校の回答)

○ 本日の六年生を送る会は、基本的には授業参観の位置づけである。授業参観の位置づけの場合、子どもたちが授業へ集中してほしいことを考慮し、撮影はご遠慮いただくよう案内をしている。ただ、保護者の方からすると六年生を送る会を、撮影のできる大きな行事と同じと捉えられている側面があった。今後、授業参観等では、直前に撮影をご遠慮いただくことを放送等で周知しようと考えている。

☆ 直前にも周知することが必要であろう。

○ 保護者の方から、津波避難・引き渡し訓練に関わりご意見をいただいている。一つは、避難ルートについて、震災時、電車が線路上で止まってしまった場合、どのような迂回ルートを考えているのか。もう一つは、子どもたちが避難する際、教師はヘルメットを着用しているが、子どものヘルメット着用についてはどうしていくのかである。迂回ルートについては学校運営協議会でも検討していると返答させていただいた。

☆ 避難ルートについては、以前に話題が上がったように、アンダーパスを通ることも含め様々な状況に応じたルートを想定しておくことは必要である。避難訓練ではなく、校外学習等の機会に、アンダーパスを通り、子どもたちと避難ルートの確認をするというのも一つの方法であろう。

→ 職員がいくつかの避難ルートを想定しておくことは大事である。機会を捉え職員による避難ルートの検討、確認を行う。

☆ ヘルメットは安全性能の点から、耐久年数があり、定期的買い替える必要が出てくる。予算面、経済面から考えると、一括購入は難しいのではないかと。個別対応という方法もあるであろう。

☆ 教員だけがヘルメットかぶることは、本来はヘルメットをかぶると良い、という避難時の見本を示すという意義もある。教員だけがかぶるという方法も一つだと思われる。

→ 児童用のヘルメットはあったほうが望ましいが、どこへ、どのように保管するのかという管理面も十分検討が必要である。その上で、学校から対応について提案する必要がある。PTAとも協議し、今後進めていく。校長のヘルメットはオレンジ色、養護教諭のヘルメットは黄色である。職員の所在を明らかにするという意味で教員がかぶる意義はあるであろう。

5 協議(○学校の説明, ☆委員の質問・意見, →質問に対する学校の回答)

(1) 令和6年度学校関係者評価(近日中にHPに公開予定)

○ 学校関係者評価書をもとに説明

☆ 働き方改革にかかわり、時間外勤務をしなければならない教員がいる。どのような業務で時間外勤務をしているのか。まだまだ時間外勤務は減らせるかと思う。もっと分担できるところもあるのではないだろうか。来年度に向けて取組が必要であろう。

→ 時間外勤務は、授業準備・行事準備等が主である。授業時数が確保できている現状を踏まえ、各学期の給食開始日を4限授業にし、学期始めの授業準備をする時間を確保する等の取組をすすめているところである。仕事分担を適切に行い、特に問題事案等は、一人に抱え込ませることなく、学校として組織的に対応していく。

☆ 時間外勤務を減らすには、学校だけの取組では難しい面がある。根本的には、制度として、学級の在籍児童数を減らすことが必要であろう。

☆ 何よりも先生たちが意欲的に働けることが大事であろう。

→ 本校の教員も含め、先生たちは、よりよいものにしようと、行事準備等に労力をかけすぎてしまうところもある。どこまで取り組むのか考えていく必要がある。

☆ 20代の若い方が見守りボランティアに加入していただいた。その方にお会いしたら、是非お礼を伝えてください。自ら、募集看板をみて、お電話いただきました。PTAとの連携した見守り対応については後ほど相談します。

○ 令和7年度より、勤務時間外の地区補導はしないという方針が鈴鹿市教育委員会から出ています。ご承知おきください。

6 その他

(1) 令和7年度学校行事予定

- 以前より、大きく変更ありません。

7 アドバイザーより(所用で欠席されたため省略)

8 連絡

(1) 今後の行事予定

- 卒業証書授与式、修了式・離任式 等の日程を確認

(2) 来年度の学校運営協議会委員の選出

- 継続をお願いしたい。変更がある場合は学校へ連絡をいただきたい。

(3) 令和7年度第1回学校運営協議会(予定)

- 令和7年度第1回の日程を確認